

日本語科目履修免除方法について

How to apply for exemption of Japanese Language Courses

文化構想学部 JCulP OS 学生のみなさんは、卒業までに日本語センターが設置する日本語科目の修得(24単位)が必須となっておりますが、下記の条件に該当し、担当教員との面談をふまえて免除にふさわしいと判断された学生につきましては、履修を免除することができます。

なお、入学後に日本語の履修が免除となった場合、それまで修得した日本語科目の単位(科目区分:「日本語」で登録した科目)は、卒業所定単位数に含まれ、成績も変わりません。また、日本語の免除が認められた場合も、卒業に必要な単位数は124単位から変更はありません。

記

◆入学前

- 申請対象 : 日本語レベル判定テスト(CJLレベルチェックテスト)を受験し、レベル6 (Total 72) 以上を取得した学生
- 申請方法 : ①9月18日までにJCulP教員にメールで免除希望を伝え、面談の予約をする。
連絡先: ピタルク パウ先生 pitarch@waseda.jp
②担当教員と面談を行う。
③日本語レベル判定テスト(CJLレベルチェックテスト)を受験し、レベル6 (Total 72) 以上を取得したスコアシートをプリントアウトする。
④プリントアウトしたスコアシートを文学学院事務所へ持参する。
事務所への来訪ができない場合は、スコアシートをスキャンまたは鮮明な写真を撮影し、以下のメーリングリストに送付し、日本語履修免除希望の旨を事務所に伝える。
toyama-kamoku@list.waseda.jp
- 面談方法 : ウェブ会議システムZoomで実施

◆入学後

- 申請対象 : 日本語レベル判定テスト(CJLレベルチェックテスト)を受験し、レベル6 (Total 72) 以上を取得した学生、または、日本語能力試験(JLPT)でN1レベルを取得した学生
- 申請期間 : 各学期成績発表日 ~ その後1週間以内
- 申請方法 : ①日本語レベル判定テスト(CJLレベルチェックテスト)を受験し、レベル6 (Total 72) 以上を取得したスコアシート、または、日本語能力試験(JLPT)でN1レベルを取得した証明書を用意する。
②担当教員に連絡のうえ、プリントアウトしたスコアシートまたは証明書を持参し、担当教員と面談を行う。